

# 感染対策できていますか？

感染性胃腸炎を広げないための4つのポイント



## 手洗い

感染対策の基本です  
石けんと流水で手を  
よく洗いましょう

食事前、排便後、汚物処理の後  
などはとくにしっかり洗い、

タオルの共用は避けましょう

## 環境消毒

次亜塩素酸ナトリウム  
(0.02～0.05%)を用いて  
手が触れやすい場所を  
拭いて消毒しましょう

例 手すり、ドアノブ  
エレベーターのボタン  
トイレの水洗レバー  
スイッチ類 など

## 嘔吐物等の処理

使い捨ての防護具を着用後

次亜塩素酸ナトリウム  
(0.1%)を用いて消毒し、  
併せてしっかり換気をしましょう

汚染箇所は放置せず、  
速やかに処理してください

## 情報の管理

日頃からの健康観察、職員間の  
情報共有を徹底し、胃腸炎症状  
を見逃さないようにしましょう

流行期の嘔吐・下痢は感染性を  
疑って対応することを推奨します

千葉市の流行情報  
はこちら



施設全体で予防に取り組みましょう

チェックリストも  
ご活用ください👉



千葉市保健所 感染症対策課

TEL : 043-307-5086 mail : kansensho.PHO@city.chiba.lg.jp